



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 コニシ株式会社

コード番号 4956

URL <http://www.bond.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 横田 隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 管理本部本部長 (氏名) 有澤 彰三 (TEL) 06-6228-2877

四半期報告書提出予定日 2021年2月9日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	97,344	△2.4	5,120	0.1	5,241	0.3	3,610	10.1
2020年3月期第3四半期	99,766	0.5	5,115	△3.1	5,224	△3.6	3,278	△1.8

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 4,980百万円 (37.9%) 2020年3月期第3四半期 3,611百万円 (43.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	100.43	-
2020年3月期第3四半期	90.41	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	111,683	65,885	55.8
2020年3月期	106,113	63,360	56.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 62,278百万円 2020年3月期 60,070百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	13.00	-	23.00	36.00
2021年3月期	-	18.00	-	-	-
2021年3月期(予想)	-	-	-	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2020年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 13円00銭 創業150周年記念配当 10円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	132,000	△2.4	6,900	△3.0	7,000	△3.4	4,500	△1.9	125.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日(2021年1月29日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	40,707,440株	2020年3月期	40,707,440株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	5,102,026株	2020年3月期	4,482,594株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	35,947,550株	2020年3月期3Q	36,264,726株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、第3四半期決算短信(添付資料)P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を講じつつ社会経済活動のレベルを段階的に引き上げていく中で、段階的な経済活動再開の動きが見られるものの、足元では新型コロナウイルスの新規感染者数が再び増加傾向となるなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの関連業界では、住宅業界においては、新設住宅着工戸数が依然として弱含みで推移しております。土木建設業界においては、都市部の再開発や建築物の補修・改修工事の需要および道路、鉄道などのインフラ整備並びに維持修繕の需要は堅調に推移しております。自動車業界においては、第2四半期以降は世界的な需要の減少からは回復傾向にあります。

その結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高973億44百万円(前年同四半期比2.4%減)、営業利益51億20百万円(前年同四半期比0.1%増)、経常利益52億41百万円(前年同四半期比0.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益36億10百万円(前年同四半期比10.1%増)となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

① ボンド

一般家庭用分野においては、コンビニエンスストア向けの売上は減少しましたが、ホームセンター向けの売上は増加しました。また、住関連分野における内装工事用や内装建材用接着剤、産業資材分野における紙関連用途向けの水性接着剤や自動車・電子部品等に使用される弾性接着剤は、新型コロナウイルスの影響を受け、売上は減少となりましたが、当第3四半期より徐々に回復基調となりました。

以上の結果、売上高は348億97百万円(前年同四半期比8.1%減)、営業利益は30億18百万円(前年同四半期比10.1%減)となりました。

② 土木建設

建築分野においては、新型コロナウイルスの影響により各工事が中断した影響で、建築補修用や外壁はく落防止工法に使用する材料、建築用シーリング材の売上は減少となりましたが、当第3四半期より徐々に回復基調となりました。

土木分野においては、表面保護・はく落防止工法、連続繊維シート補強工法が堅調に推移し、売上は増加しました。土木建設工事においては、公共事業を中心としたインフラおよびストック市場の補修・改修・補強工事が引き続き堅調に推移し、売上は増加しました。

以上の結果、売上高は242億64百万円(前年同四半期比13.9%増)、営業利益は15億47百万円(前年同四半期比28.0%増)となりました。

③ 化成品

化学工業分野においては、樹脂原料の販売が低調だったものの、エタノール関連商材の売上が増加しました。

自動車分野においては、車載電子部品に使用される商材の売上は減少となりましたが、需要回復に伴い当第3四半期は売上が増加し、減少幅は縮小しました。また、電子電機分野、塗料分野の売上は引き続き減少しました。

丸安産業(株)は、コンデンサ用商材が回復し好調に推移したことにより、売上は増加しました。

以上の結果、売上高は379億89百万円(前年同四半期比5.7%減)、営業利益は4億2百万円(前年同四半期比1.2%減)となりました。

④ その他

その他は不動産賃貸業となります。売上高は1億93百万円(前年同四半期比8.8%減)、営業利益は1億47百万円(前年同四半期比14.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ55億69百万円増加し、1,116億83百万円となりました。

①資産

流動資産は、現金及び預金が17億82百万円、受取手形及び売掛金が9億79百万円、電子記録債権が8億35百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ34億43百万円増の769億47百万円となりました。固定資産は、投資有価証券が16億65百万円、有形固定資産が8億4百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ21億26百万円増の347億36百万円となりました。

②負債

流動負債は、未払法人税等が6億66百万円、賞与引当金が5億11百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が33億6百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ21億38百万円増の399億83百万円となりました。固定負債は、その他が5億16百万円、長期借入金が3億41百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ9億6百万円増の58億14百万円となりました。

③純資産

純資産は、利益剰余金が21億33百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ25億25百万円増の658億85百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年9月24日に公表いたしました業績予想から変更しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,027	24,809
受取手形及び売掛金	37,140	38,120
電子記録債権	3,862	4,698
有価証券	295	—
商品及び製品	6,502	5,967
仕掛品	205	211
原材料及び貯蔵品	1,054	1,117
未成工事支出金	343	709
その他	1,114	1,360
貸倒引当金	△43	△47
流動資産合計	73,504	76,947
固定資産		
有形固定資産	23,365	24,170
無形固定資産	1,050	926
投資その他の資産		
投資有価証券	5,929	7,595
その他	2,281	2,062
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	8,193	9,639
固定資産合計	32,609	34,736
資産合計	106,113	111,683

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,195	31,502
電子記録債務	3,733	3,533
短期借入金	95	126
1年内返済予定の長期借入金	216	109
未払法人税等	1,251	585
賞与引当金	1,079	568
役員賞与引当金	106	75
その他	3,165	3,481
流動負債合計	37,845	39,983
固定負債		
長期借入金	244	585
退職給付に係る負債	1,225	1,274
その他	3,438	3,954
固定負債合計	4,907	5,814
負債合計	42,753	45,797
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,603	4,603
資本剰余金	4,513	4,526
利益剰余金	54,184	56,317
自己株式	△4,599	△5,541
株主資本合計	58,701	59,906
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,392	2,356
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	16	△14
退職給付に係る調整累計額	△38	31
その他の包括利益累計額合計	1,369	2,372
非支配株主持分	3,289	3,607
純資産合計	63,360	65,885
負債純資産合計	106,113	111,683

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	99,766	97,344
売上原価	82,700	80,698
売上総利益	17,065	16,646
販売費及び一般管理費	11,949	11,525
営業利益	5,115	5,120
営業外収益		
受取利息	10	6
受取配当金	194	185
持分法による投資利益	12	2
その他	159	156
営業外収益合計	376	351
営業外費用		
支払利息	10	9
売上割引	157	151
為替差損	37	18
その他	62	51
営業外費用合計	267	231
経常利益	5,224	5,241
特別利益		
固定資産売却益	38	253
投資有価証券売却益	—	155
その他	0	—
特別利益合計	38	408
特別損失		
固定資産処分損	77	18
その他	5	4
特別損失合計	83	22
税金等調整前四半期純利益	5,180	5,627
法人税、住民税及び事業税	1,474	1,709
法人税等調整額	229	100
法人税等合計	1,703	1,809
四半期純利益	3,476	3,817
非支配株主に帰属する四半期純利益	197	207
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,278	3,610

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	3,476	3,817
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	254	1,124
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△101	△24
退職給付に係る調整額	△6	69
持分法適用会社に対する持分相当額	△11	△6
その他の包括利益合計	135	1,162
四半期包括利益	3,611	4,980
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,378	4,612
非支配株主に係る四半期包括利益	233	367

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ボンド	土木建設	化成品	計				
売上高								
(1)外部顧客への売上高	37,954	21,304	40,295	99,554	211	99,766	—	99,766
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	600	310	83	993	63	1,057	△1,057	—
計	38,554	21,614	40,379	100,548	275	100,824	△1,057	99,766
セグメント利益	3,357	1,208	407	4,973	171	5,145	△29	5,115

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ボンド	土木建設	化成品	計				
売上高								
(1)外部顧客への売上高	34,897	24,264	37,989	97,151	193	97,344	—	97,344
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	492	68	79	640	63	703	△703	—
計	35,389	24,332	38,068	97,791	256	98,048	△703	97,344
セグメント利益	3,018	1,547	402	4,969	147	5,116	4	5,120

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。